

かつて、書斎のあるマイホームを建てることはサラリーマンの夢の1つであった。読書や勉強が好きな人ばかりではないだろうが、1人で思いを馳せるゆとりの空間を持つことへの憧れが強かったのであろう。わずかな夢と引き換えに、片道2時間の通勤と30年間のローンを組む者も少なくなかった。実際に書斎として有効に活用される頻度は少なく、近いうちに子ども部屋か家族の物置へと変わる運命をたどることも多い。夢やゆとりとは非日常的で、元来が非効率なものである。ロマンと不満は文字通り紙一重である。

最近、理学療法士という職業では、ローンを組むことさえ難しいという現実を立て続けに聞く機会があった。若い理学療法士が、自身の希望を持ってない状態で十分な専門性が発揮できるのだろうかと思うことがある。せめて、理学療法へのささやかな希望を抱く対象として理学療法ジャーナルが存在できればと思う。

ゆとり教育こそが重要だといわれた改革は、あっという間に基礎学力の低下の批判に退けられた。問題解決能力の向上や個性の尊重には時間が必要である。ゆとりの効果を計るには、あまりにも時間が少なく弊害のみが際立つのはむしろ当然の帰結とも考えられる。医療教育に取り入れられているPBL(問題基盤型学習)では、自発的な問題解決能力を涵養するのに優れる一方で、中途半端な導入は負の要因が大きいことが明らかとなりつつある。何事も付け焼き刃は禁物である。

社会の短気は、個々人の切れやすさや絶望感とも無関係ではないだろう。現実には、昨年の上半期はかつてない好景気といわれた市場が、半年後には100年に一度の不況といわれるほどの凋落である。じっくりと考えて行動することは、もはや幻想なのだろうか。

現代社会は、コンピュータ支援の分業型作業やマニュアル化によって、作業の全体像や過程(プロセス)を意識する機会が減少している。あわせて、結果主義の価値観が過程軽視に一層の拍車をかけている。全体像を捉えた問題解決能力、これこそ、まさに理学療法士が必要とする臨床能力である。臨床思考過程は、複雑な並列処理と行為内省察を繰り返しているため、2次元図や文章ですべてを表現することは困難である。また、臨床推論には臨床家の哲学が色濃く反映されている要素がある。

書籍とは異なり、雑誌特集のよいところは、それぞれの立場や思いを並列的に紹介して、読者がそれを比較できる点にある。また、執筆者は、必ずしも標準のみに拘泥されず、ある程度の裁量が許容される。その意味でも、本企画はまさに特集向けのテーマで、理学療法と執筆者自身の歴史と専門性を踏まえた思いが、それぞれの内容に託されている。是非とも批判的吟味をしながら、ポジティブに取り込む思考を賦活していただきたいと思う。

「理学療法とは、自然科学であり哲学でもある」という、本特集を提案された編集顧問の言葉が鮮やかに映し出されている。

(内山 靖)

理学療法ジャーナル

(第43巻 第2号)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

2009年2月15日発行(毎月1回15日発行)

☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通(03)3817-5704

定価 1,785 円(本体 1,700 円+税 5%)

(担当: 松田・吉永・山崎)

2009 年年ぎめ予約購読料 20,880 円
・ Medical finder パーソナルオプション付 27,200 円
(全 12 号、配送料弊社負担)

販売部直通(03)3817-5659・5660

広告室直通(03)3817-5696

ファクシミリ(03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

E-mail: ptj@igaku-shoin. co. jp

印刷所 三 報 社 印 刷(株) ☎(03)3637-0005

Web http://www. igaku-shoin. co. jp/mag/ptj/

広告申込所 (株)医薬広告社 ☎(03)3814-1971

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2009, Printed in Japan

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有しています。

・ JICLS <(株)日本著作出版権管理システム委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。

●編集顧問●

安 藤 徳 彦
上 田 敏
大 川 弥 生
奈 良 勲
福 屋 靖 子
(五十音順、以下同じ)

●編集委員●

網 本 和
内 山 靖
金 谷 さとみ
高 橋 哲 也
高 橋 正 明
鶴 見 隆 正
永 富 史 子
横 田 一 彦
吉 尾 雅 春

●編集同人●

伊 藤 俊 一
伊 藤 義 広
伊 藤 橋 光 二
今 川 忠 男
上 田 陽 之
大 場 みゆき
大 峯 三 郎
岡 西 哲 夫
岡 本 慎 哉
小 塚 直 樹
日 下 隆 一
工 藤 俊 輔
酒 井 桂 太
佐々木 伸 一
佐 藤 秀 一
関 屋 昇
高 口 光 子
富 樫 誠 二
富 田 昌 夫
長 澤 弘
長 野 由紀江
中 村 春 基
丹 羽 義 明
濱 出 茂 治
濱 酒 伸 彦
備 井 勉
福 田 恵美子
福 田 淑 子
二 木 文 彦
星 田 哲 男
前 田 光 代
牧 田 和 夫
丸 田 仁 司
丸 山 勇
諸 橋 司
山 田 英 里
横 山 有 子
渡 辺 典 子